

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	○運営推進会議を活かした取り組み 利用者の状況やサービス提供状況についての報告だけでなく、昼食の試食会や食後の様子を見て頂き、魅力的なホーム運営に活かす。	普段提供している食事の試食会を企画し、様子を見て頂く。	・年4回の運営推進会議のうち、1回に昼食試食会を取り入れる。 ・R7年度のグループホームはなみの家族会でも昼食試食会を開催する。	1年間
2	20	○面会、外出が難しい状況でも、写真や手紙等から昔話をしてもらい本人の思いを聞き、回想法に繋げる工夫を実施する。	回想法を取り入れ、本人の思いを聞き、寄り添うケアを実践する。	・回想法の勉強会を開催する。 ・各担当で、今使用しているメモリアルシートを修正したり、新たに作成し、コミュニケーションを図る。	1年間
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。